

世界中から核の被害者や専門家、非政府組織（NGO）のメンバー、市民らが集まる「脱原発世界会議」が14、15日、横浜市西区のパシフィコ横浜で開かれる。政府が福島第一原発事故の「収束」を宣言し、脱原発の流れをそぐ動きを強める中、他国のヒバクシャの経験をどう生かせばいいのか。NGO「ピースポート」共同代表で、会議の実行委員長を務める吉岡達也氏（51）に狙いを聞いた。（上田千秋）

ドイツにスウェーデン、エルサルバドル、モンゴル、韓国…。会議にはさまざまな立場にいる約三十カ国の約百人がゲストスピーカーとして参加。日本が原発輸出を目指すヨルダンの国会議員二人は原発反対の立場から発言する予定だ。

吉岡氏は「チエルノブイリの時に国際社会がサポートしたように、今回も問題解決には各国の協

脱原発世界会議 14日から

核との決別を発信



吉岡達也・実行委員長に聞く

各国の知恵 横浜に結集

よしおか・たつや 1960年、大阪府生まれ。早稲田大在学中の83年、「みんなが主役で船を出す」を合言葉に、国際交流を目的に仲間と共にピースポートを設立。世界各国を訪れる一方、東日本大震災以降は宮城県石巻市を中心に被災地支援を続けている。

力と知恵が必要」とした「になれば」と説明する。上で、「原発なしでもエネルギーを供給できてい

「核との決別」を話し合

「紛争地域では「注目されるのは最初だけ。忘れ去られてしまうのが一番怖い」とよく言われる。福島はそうではない。世界中の多くの人が関心を持っていることが分かるはずだ」

が本格化したのは昨年夏。福島県南相馬市の脱原発が本場に可能なの学生らを招待して船でべかと思ったり、何が正しいのか迷っている人もた

「東アジア脱原発・自然エネルギー宣言」と銘打って日本国内の著名人

「日本は広島や長崎の被爆だけでなく、福島のが「自然エネルギーでこ

くさんいるだろうが、その状況や不安を訴えた。うした疑問を解消する場

「二度と事故を起こさな超える。いずれかで事故

「日本は広島や長崎の被爆だけでなく、福島のが「自然エネルギーでこ

「日本は広島や長崎の被爆だけでなく、福島のが「自然エネルギーでこ

「日本は広島や長崎の被爆だけでなく、福島のが「自然エネルギーでこ

「日本は広島や長崎の被爆だけでなく、福島のが「自然エネルギーでこ